

春季企画展

海をわたった 装身具

佐賀県が位置する北部九州は、中国大陸や朝鮮半島に地理的に近接するという立地から、古くから日本列島の玄関口となり、様々な大陸文化がいち早くもたらされてきました。その代表的なもののひとつが、装身具です。

古代の装身具は、身を飾るファッションとしての機能だけでなく、社会的な身分や文化的な地域性を示すものでもあったため、当時の社会や文化を探る上で、重要な鍵となる資料です。金属製の垂飾付耳飾や冠などは、朝鮮半島で生産、使用された代表的な装身具で、海を渡って日本列島にもたらされました。また、装身具を構成する様々な玉類は、北陸地方や山陰地方などの国内の産地からだけでなく、西アジアや東アジアの各地から朝鮮半島を経由してもたらされていたことが明らかとなっています。

本展覧会では、佐賀県北部の玄界灘に面した東松浦地域で出土した遺物を中心に、佐賀県下の縄文時代、弥生時代、古墳時代の装身具関連資料を一堂に集め、原始古代の日韓交流について御紹介します。

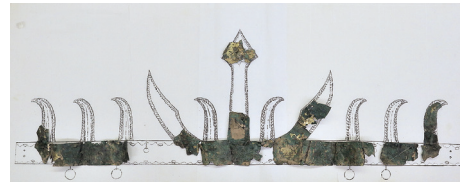
[表写真] 金製垂飾【佐賀県重要文化財】 龍王崎1号墳 白石町教育委員会 蔵



鹿角製列点文装身具
ひがしめよう
東名遺跡 佐賀市教育委員会 蔵



須恵器埋納玉類
つづみ
鞍古墳群 ST005号墳 佐賀県 蔵



金銅製冠【佐賀県重要文化財】
潮見古墳 武雄市教育委員会 蔵



金銅製半筒形装身具【佐賀県重要文化財】
せきぎょうまる
関行丸古墳 佐賀県立博物館 蔵



ひがしめ
雁木玉
深底1号墳 鳥栖市教育委員会 蔵



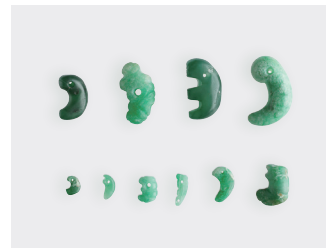
多角形ガラス玉
おぼろ
小淵遺跡 神埼市教育委員会 蔵



石製玉類【唐津市重要文化財】
菜畑遺跡 唐津市教育委員会 蔵



玉類
ひまわり
瓢塚古墳 田島神社 蔵



ひすい
翡翠製勾玉【佐賀県重要文化財】
おぼろ
宇木汲田遺跡 佐賀県立博物館 蔵



金製垂飾
せきぎょうまる
佐賀県立名護屋城博物館 蔵

関連イベント

[ギャラリートーク]

日時: 令和2年3月14日(土)・15日(日)、
4月11日(土)・12日(日)、
5月2日(土)・3日(日)・10日(日)
午後1時30分から30分程度

※3月15日及び5月10日は、なごや歴史講座終了後、
午後3時10分ごろから開催。

場所: 名護屋城博物館2階 企画展示室
参加費: 無料 ※事前申込不要

[勾玉づくり]

日時: 令和2年5月2日(土曜日)・3日(日曜日)
午前10時から午後4時まで

場所: 博物館玄関ホール奥 屋外スペース

参加費: 100円 ※事前申込不要

[なごや歴史講座]

「武寧王陵からみた日韓交流」

日時: 令和2年3月15日(日曜日)
午後1時30分から午後3時まで
講師: 金夏恩(当館国際交流員) ※事前申込不要

「海を渡った装身具」

日時: 令和2年5月10日(日曜日)
午後1時30分から午後3時まで
講師: 洲ノ上隆介(当館学芸員) ※事前申込不要

佐賀県立 名護屋城博物館
Saga Prefectural Nagoya Castle Museum

TEL.0955-82-4905 FAX.0955-82-5664
〒847-0401 佐賀県唐津市鎮西町名護屋1931-3

名護屋城博物館

検索

<https://saga-museum.jp/nagoya/>



佐賀県立名護屋城博物館までのアクセス

【公共交通機関】

唐津大手口バスセンターもしくはJR西唐津駅から
昭和バスで約40分、「名護屋城博物館入口」下車、徒歩5分

【自動車】

<福岡方面から>
西九州自動車道唐津ICから約40分

<佐賀方面から>
長崎自動車道・多久ICから約70分